



臨時市議会

— 新議長・委員会改選等 —

新型コロナワクチン接種が始まりましたが、接種の予約をすることが大変困難な状況が続き、市民のみなさんにとって不安な日常が変わっていません。早急な改善が必要です。

さて、習志野市議会は5月17日から臨時

議会が開かれました。4年間の任期の真ん中、2年が経過した時点で、議長・副議長常任委員会の委員、議会運営委員会の委員、その他審議会議員、委員会委員の改選をするもので、加えて諸般の報告等がありました。

新しく選任された議長・副議長、各種委員会の委員についてご報告します。

(1) 議長・副議長の選挙

- ・議長 清水大輔議員
- ・副議長 鮎川由美議員

(2) 常任委員会委員

① 総務委員会 (8人)

相原和幸、鮎川由美、荒木和幸、木村孝浩、布施孝一、立崎誠一、市瀬健治、入沢俊行

② 都市環境委員会 (7人)

高橋正明、田中真太郎、宮本博之、小川利枝子、佐野正人、央重則、宮内一夫

③ 協働経済委員会 (7人)

関根洋幸、佐々木秀一、清水晴一、宮城壮一、中山恭順、荒原ちえみ、平川博文

④ 文教福祉委員会 (7人)

飯生喜正、齋藤賢治、真船和子、木村孝、市角雄幸、谷岡隆、藤崎ちさこ

(3) 議会運営委員会委員

関根洋幸、佐々木秀一、布施孝一、宮城壮一、市角雄幸、入沢俊行、

	議事内容
5月18日(木)	議長・副議長の選挙 常任委員会委員の選任 議会運営委員の選任 議案の提案説明～採決
19日(金)	休会(総合調整のため) 会派代表者会議 議会運営委員会
22日(月)	休会(総合調整のため)
23日(火)	諸般の報告 ① 千葉県競馬組合議会議員の選挙 ② 四市複合事務組合議会議員の選挙 ③ 習志野市消防委員会委員の推薦の件 ④ 千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙。 閉会

【議案】専決処分の承認 2件

予算の補正を行うにあたり、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がなかったことから、地方自治法の規定により専決処分をしたため、承認をもとめるもの。

◎低所得の子育て世帯に対する生活支援 特別給付金（ひとり親世帯分）

（1）対象者

- ①R3年4月分の児童扶養手当を支給されている者（申請不要）、600世帯、850児童
- ②公的年金等を受けていることにより、児童扶養手当の支給を受けていない者、50世帯、100児童
- ③コロナにより直近の収入が急変し激減した者、200世帯、400児童

（2）給付額

1人当たり一律5万円

（3）費用

全額国庫負担

（4）補正予算額

7,114万円

（5）スケジュール

- ①の対象者には5月中に支給
- ②・③の対象者についても、可能な限り速やかに支給

◎市税条例の改正

（1）固定資産税・都市計画税

- ・急激な税負担の上昇を抑えるための負担調整措置をR5年まで延長。
なお、納税者の負担感に配慮し、課税標準額が上昇する土地については、R3年の課税標準額をR2年の額と同額に。
- ・H24年の税制改正時からの「かがまち特例」の対象資産の取得期間を2年間延長する。

（2）軽自動車税

環境性能割の税率を1%分軽減する臨時的措置の期限を9ヶ月延長し、R3年12月31日までに取得した自家用車を対象とする。

【審議結果】2件とも、全員一致で承認。

ワクチンの予約が できない！

習志野市では65歳以上の高齢者を対象とする、コロナワクチンの予約が5月10日に開始されました。5月17日からは接種が始まっていますが、その予約が取れないと、多くのみなさんのご相談の電話をいただいています。

最初の予約全10,338人分の内訳は、

電話 28件 (0,27%)

Web・LINE 残り10,310件

と、電話以外が圧倒的に多くなってしまいました。また、当初は、電話予約の開始は8時30分だったのに、Web・LINEは夜中の0時に開始と、大変な不公平が在りました。

習志野市は、子の不公平を解消するため、全ての予約を8時30分からと改めました。

それでも予約が取れずに、たくさんの市民が毎日電話やスマホに向き合わなければならない状況は変わっていません。習志野市のワクチン予約、接種の取り組みを大きく転換しない限り、市民のみなさんは安心して暮らすことができません。

新社会の会、藤崎ちさこは、環境みらい、民意と歩む会、日本共産党、市民の会の議員と合同（全13名）で、習志野市長に対し「新型コロナウイルスワクチン接種に関する緊急要望書」を提出し、早急な改善を要求しました。